

〒377-8567 群馬県渋川市渋川4418
TEL 0279(22)1730(代)
URL <http://www.meguminosono.jp/>
E-mail meguminosono@dan.wind.ne.jp

書き初め(グレイスホーム)

◎ 卷頭言 ◎



「常に前進」

社会福祉法人 恵の園

理事長 山田 雅人

新しい年を迎えました。しかし、高齢者介護のニーズの増大のみならず、福祉ニーズは多様化、困難化、複雑化、複合化が進んでいます。私たちは無茶をしてはいけませんが、恵の園では組織的にも個人的にも自分磨きを続け、より良い福祉の継続的な実践のために、

ひたむきに「常に前進」していきたいと思います。

昨年は、特別養護老人ホーム“カナン”と高齢者デイサービス“ゆうかり”を新規開設し、恵の園は高齢者福祉事業を本格的に開始しました。職員の確保が難しい状況が続き人手が少ない中で、新規事業をほぼ順調に進めることができたことは、たくさんの方々のご理解とお力添えをよろしくおんばりがあつた故であり、あらためて感謝します。

今年も、多くの皆様のご理解とお力添えをよろしくお願いいたします。

「これで良い」と思つたら退化していきます。私たちは襟を正しながら、さらなる成長に励んでいきます。

本年も、多くの皆様のご理解とお力添えをよろしくお願ひいたします。

〈特 集〉

「ぶどうの木」開設から3年

利用者が高齢になり、障害者施設から特別養護老人ホームへ移る調整を図つた



障害のある方が望む暮らしをするための相談窓口が相談支援事業所「ぶどうの木」です。恵の園が平成二十五年四月にぶどうの木を開設して三年半が経ちました。開設一年目は、入所の利用者も在宅の利用者も、相談内容は利用している福祉サービスに関する相談がほとんどでした。

しかし、現在は新しい福祉サービス利用に関する相談が増えています。（別表）特に増えているのは在宅の方の短期入所利用に関する相談です。利用者ご本人や親御さん等が高齢になつたことで、利用者がご自宅で生活を送ることが難しくなつたため、施設の短期入所を新たに利用したいという相談が最も増加しています。さらには

まだまだ課題は多くあります
が、障害がある方やそのご家族
が安心して生活できるようにな
んばつていきます。

相談を受けていくなかで、現行の制度では対応しきれないニーズもあり、「こんな福祉サービスがあればいいな。」と思うことが増えてきました。今後は

今まで以上に他法人の事業所や渋川市内にある「障害福祉なんでも相談室」等と連携しながら、地域で不足しているサービスを確認し、新たなサービスを作り出すきっかけになれればと思います。

ことありました。

このようなケースにも対応す

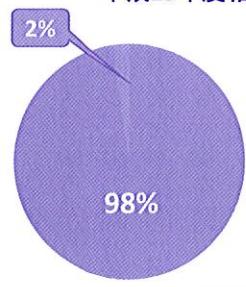
ることで、ぶどうの木に対する認知度もアップ。「今までには福祉サービスについてどこに相談すれば良いのか迷うことも多かつたけれど、最近はぶどうの木にまず相談すれば良いと思って

いる」と、言つていただけるようになりました。

平成28年4月～10月末までの相談支援内容



平成25年度相談支援内容



**MEGUMI
パン工房 マンナ**

手作り 焼きたて
ふっくらパン
をどうぞ。

営業：月曜～金曜日（定休日：土曜・日曜・祝日）
午前10時30分～午後5時
住所：渋川市渋川3646-3 TEL:0279-22-1712



ご支援とご協力を お願いいたします

会員の方には年4回発行の「一粒の麦」（恵の園ニュース）をお送りします。

ご協力方法

- 正会員：毎月一口500円
- 賛助会員：随時随額または年会費1000円のワンシートサポート
- 募金箱の設置協力
- 使用済み切手収集も

恵の園後援会 0279-22-2823

クスリのマル工様より、車いすを寄贈していただきました

7月19日(火)、「株式会社クスリのマルエ」様より車椅子を寄贈していただき、身体に障害のある方が通って作業をする施設「ペテル」で使用させていただくことになりました。

「ペテル」では利用者の皆さんの障害の重度化、高齢化が顕著です。今まで歩行できていた方も、体調によっては車椅子を使用されたり、また緊急の移動が必要な避難訓練や、長距離の移動を伴う旅行等にも活用させていただいている。

利用者の方からは「乗り心地も良く、新しくて綺麗な車椅子を使って本当にありが

たいです。」との言葉がありました。

今後も、このお心遣いに日々感謝しながら大切に使わせていただきます。



毎年恒例の東京女学館ワ
ークキャンプ。今年も八月
一日から四日まで行なわれ
ました。この活動は、東京
女学館中学校・高等学校ボ
ランティア部の生徒が毎年
夏休みを利用して当法人に
泊まり込みで合宿。ボラン
ティア活動を行なうもので、
今年で二十四年目とたいへ
ん長いお付き合いです。
今年は十一名の生徒さん
達が各施設に分かれて活動
を行ないました。

食堂など施設内の清掃か
ら始まり、庭の草むしりや
プランターで栽培している
ラベンダーの剪定。「東京
より涼しいけどやっぱり暑
い」と言いながらも懸命に
作業を行なつてくださいま
した。利用者行事のカラオ
ケ大会では、積極的に利用
者に声を掛けて選曲のお手
伝いをして下さり、会場の
盛り上がりに一役買つてい



できるとことを楽しみにして
います。

ごすことができました。
また、来年の夏もお会い
できるとことを楽しみにして
います。

東京女学館ワークキャンプ

ただきました。

最終日前夜の利用者との

交流会では、ビンゴゲーム、
余興としてダンスの発表や、
指人形劇も披露。締めくくりの花火ではみんなで輪になり、一緒に線香花火などを楽しみました。あちこちで歓声が上がり、普段はなかなか体験できない楽しいひとときを利用の方も過

福祉現場からの主張

季刊誌

SAKIGAKE

定価300円

定期購読会員募集中!

発行 社会福祉法人 恵の園

SAKIGAKE
'16 Summer Issue VOL-35



社会福祉法人恵の園

特・別・裁・券

季節の野菜
赤城のリンゴ

ミヤロー

TEL.0279-56-8510 FAX.0279-56-8520

〒379-1103
赤城町津久田1700

納涼祭

夏の恒例行事である納涼祭を7月29日を開催しました。

雷の多い土地柄、開催途中から突然の夕立、雷雨に見舞われることが多いのが「恵の園 納涼祭」。利用者、職員とも当日は雨に濡れることもある程度覚悟をしながら、毎年雨天決行で臨んでいます。しかし、今年の納涼祭は幸いに天候にも恵まれ、一滴の雨粒も雷鳴もなく、夏空のもと開催することができました。

地元、明保野地区の芳扇会様には夏の風物詩である盆踊りを披露していただき、利用者の皆さんも一緒に盆踊りを踊り、楽しみました。八木原八木節保存会様には笛や木樽を叩いての軽快なリズムで八木節の踊りを披露していただきました。和太鼓の演奏を披露していただのは渋川雷太鼓様。和太鼓の音は身体全体に響きわたるほど力強く、とても感動的でした。

模擬店では焼きそばや冷やしキュウリ、

今年度の新メニューとして準備したクレープなど、多くのメニューが完売となり、予想を上回る反響でした。

ご出演いただいた方々やボランティアの皆様、備品の貸与をしてくださった業者様などのお力添えがあり、とても盛り上がった納涼祭となりました。この場をお借りして改めて感謝申し上げます。



六月十五日（水）地域交流ホームにて親笑（しんしょう）レクリエーション大会を開催しました。参加者が親しく笑顔で交流できるようになると昨年から「身障」を「親笑」と変更し、二回目の開催です。

今年新しく開設した特別養護老人ホーム「カナン

うかり」の利用者も参加され、合計六施設、職員を含めた総勢百名ほどで交流のひとときを持ちました。

今年の大会は風船バレーとパラリンピックの正式種目であるボッチャ（ボール投げ）の二種目を施設対抗戦で競い合いました。風船バレーでは、どの試合も長くラリーが続き、手に汗握る接戦が繰り広げられました。ボッチャはより多くの方が楽しめるよう、ボールや得点板などを手作

親笑レクリエーション

りでアレンジしました。

対抗戦優勝は「グレイスホーム」。優勝トロフィーを獲得しました。

最後にパン食い競争を実施。皆さん真剣な表情でパンを口で取つて、レースを楽しみました。

カナン・ゆうかりの利用者さんは今回が初顔合わせとなりましたが、様々な競技を通して皆で交流し賑やかで楽しい時間となりました。



皆の視線が1つの風船に集まる！

七夕レクリエーション

ゆうかりでは七月の四日(月)から九日(土)までを七夕週間として、七夕にちなんだレクリエーションを行ないました。

当日は利用者・職員共に浴衣に着替え、願い事を書いた短冊を竹に結わえました。「健康でいらっしゃれますように」「楽しく過ごせますように」「も

つと歩けるようになりますように」と願いは様々。書いた内容についてひとつ盛り上がりした後は記念写真を撮りました。「浴衣を着るのなんて久しぶり」と話す顔には自然と笑顔が。会話も弾んでおられました。また紙芝居の鑑賞会も行ないました。題は「ど

うして七夕はできたのか?」というもので、職員による寸劇を交えつつ、七夕の由来を楽しみながら知ることができるようにしました。みなさん懐かしさに目を細めながら、または寸劇に笑いをあげながら、物語を楽しめられておりました。



短冊に願いを込めて

利用者一泊旅行

トロなおもちゃなどを見学しました。

くさんの二日間となりました。

九月十五日(木)～十六日(金)、総勢二十四名で、静岡・山梨方面へ一泊旅行に出掛けました。

一日目は、富士サファリパークと河口湖畔の北原ミュージアム。小さくてかわいいライオンの赤ちゃんなど動物たちと触れ合ったり、昔懐かしいレ

カラオケ三昧。おみやげも沢山購入でき、盛りだ

トロなおもちゃなどを見学しました。

二日目は、巨峰狩り・信玄餅の詰め放題・チーズケーキ工房にシャトレーゼ工場の見学。試食やアイスの食べ放題などで充実した時を過ごすこと

ができ、皆さん翌週から



さつき 大正琴演奏会

さつき利用者のご家族が指導されている、大正琴の演奏団体の皆さんのが、さつきにて演奏を披露してくださいました。曲目は、「北国の春」や「ふるさと」など、利用者の馴染みのある曲ばかり。大正琴の美しい音色に合わせて、皆さんで一緒に歌い、演奏の後は、だんべえ踊りの披

露も。だんべえ踊りの衣装をまとって踊る皆さんの姿と、一人ひとりに配られただんべえ踊り特有の鳴子の音色に利用者の方々も大変喜ばれていました。演奏と踊りを披露してくださった皆さんに感謝申し上げます。

行事だより

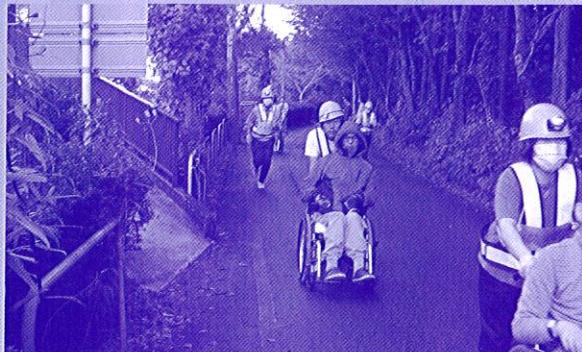


明保野地区合同防災訓練

明保野地区には恵の園の他にも、入所の福祉施設や特別支援学校、病院などがあります。そこに地区の自警団が加わり、四施設・一団体における防災協定が結ばれ、今年で三十年目を迎えました。そして毎年順番で担当施設を変え合同防災訓練を実施しています。今年は恵の園が担当（あけぼのホーム）となり、十月二十六日に訓練が行なわれました。

施設・団体の応援者そして渋川消防署員の立会いを含めると総勢五十名以上が集まりました。

訓練後には、土砂災害体験車による災害体験を実施。近年の大規模な自然災害における対策も急務となっており、地区防災においても相互協力の一層の強化を図っていくことを確認しました。



筑井孝子先生のご協力により、今年で九回目となるチャリティ絵画展を十一月二十日（日）から二十三日（水・祝）の四日間に渡り開催しました。

恵の園限定の「クリスマス」をテーマにした絵画は今年も好評。人気のある「かわいい女の子の絵」や先生がデザインされたティッシュユカバー、ハンドバッグ等の小物も出展され、これらの作品も大好評でした。



チャリティ絵画展開催

最終日には、先生の紹介で、名古屋を中心に活躍するロックバンド「HIBINO BAND（ヒビノ・バンド）」が来園し、ミニライブを開催。群馬県にちなんだ楽曲や軽妙なトークで会場は大いに盛り上りました。

ご来場、ご購入していただいた皆様、開催にあたりご協力いただいた方々に心より感謝申し上げます。



福祉用具のレンタル・販売

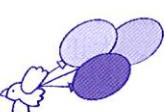
社会福祉法人 恵の園 福祉用具 ポパイ

〒377-8567 群馬県渋川市渋川 4418

TEL.0279-22-6780 FAX.0279-22-6781

【営業時間】 9:00~17:00

【営業日】 月曜日~金曜日



社会福祉法人 恵の園

職員募集!!

正職員・パート

①介護・支援職 ②看護職

■資 格：①不問（パート可）
②正・准看護師
■給 与：当法人規定による
経験に応じて優遇
■時 間：①交代勤務2日勤のみ
②日：勤務表による（4週6休）
■休 週：各種保険完備、各種手当支給
賞与年2回、職員寮あり

渋川市 渋川 4418
0279-22-1730
<http://www.meguminosono.jp>
採用担当／眞部

私たちと一緒に働きませんか？
今年4月には「特別養護老人ホームカナン」
を新規に開設。既存の施設も合わせて
たくさんの方の応募をお待ちしております。
見学は
随時対応可
事前に
ご連絡下さい。
お気軽にお問い合わせ下さい!!
meguminosono@dan.wind.ne.jp

〈グレイスホーム〉

十月十三日(木)、グレイスホームの中庭で秋覚祭(しゅうかくさい)を行ないました。

秋覚祭は、秋の味覚を食べ、季節感を味わうレクリエーションの場。収穫(しゅうかく)と「秋の味覚」で秋覚(しゅうかく)とかけ、名前をつけました。また、利用者

ナントアの新木邦江様と延謹様のお二人による、オカリナとギターの演奏会が行なわれました。

秋 覚 祭

十月十三日(木)、グレイスホームの中庭で秋覚祭(しゅうかくさい)を行ないました。

と職員と一緒に楽しめる「憩いのひととき」として今年度より始めた行事です。

メニューは「秋刀魚」と「焼き芋」、「なめこ汁」に「ブドウ」。秋の空の下、炭火で焼いた、できたて熱々の秋刀魚と焼き芋を皆で味わいました。

花嫁(はなよめ)を中心とする昔懐かしの曲からスタートし、「いくしみ深き」などの贊美歌。アニメ映画トロのテーマソングである「さんぽ」や、朝ドラの主題歌にもなった「三百六十五日の紙飛行機」など、実際にバリエーションに富んだ曲目を演奏してくださり、知つて

いる曲は口ずさみ、知らない曲でも左右に体を揺らしながら鑑賞。みなさんはながら鑑賞。みんな美しい音色に聴き入っていました。

〈カナン〉

九月十七日(土)、カナンの食堂にて、ボランティアの新木邦江様と延謹様のお二人による、オカリナとギターの演奏会が行なわれました。

演奏を耳にする機会の少ない楽器とあつて、利用者のみなさんも当日を楽しみにしていました。「ふるさと」や「瀬戸の花嫁」を始めとする昔懐かしの曲からスタートし、「いくしみ深き」などの贊美歌。アニメ映画トロのテーマソングである「さんぽ」や、朝ドラの主題歌にもなった「三百六十五日の紙飛行機」など、実際にバリエーションに富んだ曲目を演奏してくださり、知つて

いる曲は口ずさみ、知らない曲でも左右に体を揺らしながら鑑賞。みなさんはながら鑑賞。みんな美しい音色に聴き入っていました。

日常から少し離れた、とてもステキな午後のひと時となりました。

日 常から少し離れた、とてもステキな午後のひと時となりました。

オカリナ演奏会**エステル 日帰り旅行**

十月十三日、東京方面へ日帰り旅行に出かけました。品川プリンスホテルでのランチブッフェはたくさんの料理にみなさん圧倒され、緊張感も漂いましたが、徐々に雰囲気にも慣れ、好きなものをお皿に取り、テーブルはいつしか食べ物でいっぱい。楽しいランチタイムになりました。

た。アクアパーク品川では、メインイベントのイルカの大ジャンプ!水しぶきが飛び大迫力に「感動した!楽しかった!」と大興奮。帰りのバスはカラオケ大会。車中は大盛り上がりでした。

たくさん歌って笑って、感動もした日帰り旅行。来年も思い出に残る旅にしたいと思います。

行事だより

イルカのジャンプに大興奮

Visitor & Event

あゆみ

<6月>

- サスパ草津サッカー観戦招待
(グレイスホーム・めぐみの里) (12日)
- 親笑レクリエーション (15日)
- 故人を偲ぶ会 (20日)
- 高崎パイロットクラブコンサート招待
(あけぼのホーム・めぐみの里・カナン) (22日)
- 地域サービスディ (30日)

<7月>

- ボランティア交流会 (めぐみの里) (6日)
- 前橋七夕まつり見学 (あじさいの家) (8日)
- ぐんまフラワーパークへ外出 (あじさいの家) (13日)
- 職員ボランティア (16日)
- 恵の園をささえる会ボランティア (18日)
- クスリのマルエより車椅子寄贈 (ペテル) (19日)
- 介護職員初任者研修閉講式 (22日)
- 納涼祭 (29日)

<8月>

- 曙氣払い (あけぼのホーム) (10日)
- 利用者夏休み (15~17日)
- ダイヤモンドベガサス野球観戦招待
(グレイスホーム) (20日)

<9月>

- 利用者一泊旅行(山梨・静岡方面) (シャローム) (15~16日)
- 障害者スポーツ大会(陸上) (めぐみの里) (25日)

<10月>

- 障害者スポーツ大会(フライングディスク)
(あけぼのホーム・めぐみの里) (2日)
- サスパ草津群馬サッカー観戦 (グレイスホーム) (2日)
- ふれあいボウリング大会 (グレイスホーム・あけぼのホーム) (7日)

- 秋覚会 (グレイスホーム) (13日)
- 利用者日帰り旅行 (エスティル) (13日)
- 恵の園後援会 チャリティーバザー (15日)
- 創立記念日48周年 (20日)
- 明保野地区合同防災訓練 (26日)
- ボランティア交流会 (グレイスホーム) (27日)

<11月>

- 秋桜祭 (5日)
- 利用者日帰り旅行(榛名湖方面) (ペテル) (9日)
- 利用者日帰り旅行(赤城方面) (グレイスホーム) (10日)
- チャリティ絵画展 (20日~23日)
- 秋を味わう会 (さつき) (23日)

人・事・往・來

◎採用

<正職員>

- 8月 1日付 奥田香代子 (ゆうかり)
9月 20日付 牛木 明美 (めぐみの里)

<契約職員>

- 6月 27日付 千明 志織 (あけぼのホーム)
8月 6日付 大林 光栄 (ゆうかり)
9月 1日付 松本 直美 (カナン)
10月 1日付 三浦 容子 (ゆうかり)
10月 24日付 綾谷ユヘンヤ (ペテル)
11月 28日付 都丸 利子 (めぐみの里)

<業務委託>

- 7月 1日付 山上 徹也
(カナン・ゆうかり 理学療法士)

<退職>

- 7月 31日付 澤田 悠樹 (めぐみの里)
〃 吉原 真樹 (エスティル)

<正職員>

- 10月 21日付 内山 里菜 (カナン)

<契約職員>

- 7月 10日付 品川 正規 (カナン)
9月 30日付 千明 志織 (あけぼのホーム)
9月 30日付 飯塚 和子 (めぐみの里)

●バザー

★感謝★



ご協力心から感謝申し上げます。

十月十五日(土) 恵の園
後援会主催のチャリティーバザーを開催しました。
当日は天気にも恵まれ、多くのお客様にご来場いた
だき、盛大に開催すること
ができました。



お知らせ

●ゆうかり利用者募集

デイサービスゆうかりでは、利用者を募集しています。渋川市・吉岡町・榛東村に在住する六十五歳以上の方方が対象となります。

ご自宅まで送迎し、日中

の食事や入浴の提供を行な
っています。また利用の手
続き等、不明な点がありま
す。

ご迷惑をお掛けし、誠に
申し訳ございません。

十二月二十六日(八十七歳)
石坂美智江さん

さつき
新井あぐりさん
十月一日(八十八歳)
ベテル
小倉 弘さん
十一月二十五日(六十七歳)
力ナン
室田 モトさん
十一月二十四日(百一歳)
須田みつ子さん
十二月二十二日(九十歳)
室田 モトさん
十一月二十六日(八十七歳)
石坂美智江さん

おくやみ

に活用させていただきます。
繕や事業継続のために有効
利用されることができました。
このチャリティーバザー
での収益は、施設の建物修
繕や事業継続のために有効
に活用させていただきます。

お気軽にご連絡下さい。

担当 丸山 0279-126-13788 したらご相談をお受けしま
す。

紙面の写真、個人名は、
ご本人の了解を得て掲載して
います。

編集人	社会福祉法人 恵の園
発行人	群馬県渋川市渋川四丁目八番地
身体障害者団体定期刊行物協会 東京都世田谷区祖師谷三丁目一十七 番地三十円 ウェルドウラ祖師谷二〇二号室	頒価三十円